

◆第14回 奈良県近的選手権大会

平成23年11月 3日(祝)
橿原公苑弓道場 20射(四ツ矢×5回)

☆成年男子

- ① 新子 修平 20中
- ② 辻元 元威 17中
(遠近競射)
- ③ 山口 亮二 17中
(遠近競射)



☆成年女子

- ① 林 秀子 19中
- ② 東中 千佳 16中
- ③ 小野 温美 13中

■第2回審査講習会を終えて

指導部

審査講習会は年3回開催され、1回目は5月の京都定期中央審査の前、2回目は近畿臨時中央審査の前、3回目は県内審査の前にそれぞれ開講します。

10月30日(日)に行われたのはその2回目の講習会です。例年は東京定期中央審査の日と重なるのですが、1週間早めたため「受審者が多くなるのでは」という心配もなく順調に進行しました。受審者だけで36名参加のはずですが、参加はその約半数の19名でした。1週間早めたことが影響しているのなら来年度は検討を要すると思います。

10月30日(日) 橿原弓道場で第2回の審査講習会がありました。



主任講師として須田先生にお願いし、西浦指導部長が講師補助として、そして、吉本先生にオブザーバーとして全体の指導にあたっていただきました。

午後に射礼研修や射技研修をする中で、西浦・西中・吉本先生による一ツ的を、須田先生の解説で行われました。射技だけでなく、体配・呼吸・間等を勉強して下さいと、須田主任講師からのお話でした。県内の講習会ではなかなか見られなくなった3名の方の射礼を見させていただき、お互いにいい勉強になった講習会でした。



No. 29

全日本弓道連盟が公益財団法人の認可が下りて、11月1日付けで、登記手続きが完了したとの連絡が来ました。いよいよ、公益法人として、ありがた、体制が問われることになりました。地連としても、規約等の見直しを行っていきたく思っております。

公益法人として、よりいっそうの公益性、公明・公正さが、求められます。ご理解・ご支援の程よろしく願いたします。

奈良県弓道連盟 会長 吉本清信

■ 全国地連会長会議報告

11月3日、東京代々木倶楽部会議室で全国地連会長会議が行われました。

- 1) 公益財団法人移行について報告
- 2) 来年度の行事計画案
- 3) 中学校武道必修化に向けて、
- 4) 第2回世界大会のプレ大会(平成24年7月)の案内
- 5) 東日本大震災の義援募金の配賦について

その他、日本体育協会・国体の第2期実施競技選定の聞き取り調査、審査申し込み書の取り扱い等について、報告がありました。

来年度の行事計画では、女子講習会・指導力向上指導者講習会の廃止、指導者育成講習会として、連合会単位で五段から錬士六段までで、50歳以下の若手を中心とした講習会を新設する。各種大会・講習会等の参加料を値上げする。全日本弓道選手権大会の出場枠について、ブロック予選の廃止、各地連代表二名とし、他に一般登録会員の多い六地連は一名増員とする。等が報告されました。

奈良県弓道連盟 会長 吉本清信



中央審査 結果

以下の方々が合格されました
おめでとうございます

教士 平木 一史

東京 定期中央審査(11月5日)

錬士 赤松 順次

中国 臨時中央審査(10月15日)

■第64回 近畿高等学校弓道大会

11月5日、6日、滋賀県立武道館弓道場に於いて、近畿高等学校弓道大会が行われた。個人戦は男女各60名、団体戦は男女各20校が参加した。奈良県勢の結果は次の通り。

☆個人戦:

女子 予選通過無し

男子 予選通過者 田中 智(高田商業)

小西 健太郎(橿原) 中西 元(王寺工業)

林田 渉平(高田商業)

入賞者: 男女とも無し

☆団体戦

女子 予選通過:

高田商業(弥富志笑 南方由紀 高松愛美 前田知明)

男子 予選通過

高田商業(福岡良剛 徳永明飛 田中智 戸井一輝)

平城高(東田有史 栗原祥太 中嶋優隆 福角拓斗)

王寺工業(向本啓太 三木理史 中井康太 小濱大幹)

入賞校: 男子 3位 王寺工業高校

おめでとう! 山口国体

を終えて
国体少年男子監督 大西 敏彦

8月8日、岩手インターハイから戻り息つく間もなく国体強化練習が始まりました。夏の暑い日差しの中、5名の選手は切磋琢磨しながら練習に励み、近畿ブロック大会を通過して本国体の出場権を手にすることができました。5名中4名が3年生で、なかなか練習に集中することができない状況ではありましたが、それぞれの選手が与えられた環境の中で、「近畿ブロック大会での課題を克服し、近畿の代表として自分たちの力を出し切ろう」と決意を新たに練習に取り組んできました。山口県に移動してからは、試合会場での練習時間は限られており十分な調整をすることが難しいと考えていましたが、ご厚意により宇部中央高校・山口大学・美祢市弓道場の道場を使用させていただき、試合に向け十分な調整をすることができました。山口県弓道関係各位の皆様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

第1日目、近的競技が始まりました。落ち着いた雰囲気の中で臨んだ1回目でしたが、8中と厳しい滑り出しでした。練習会場や巻藁で納得できるまで調整を繰り返し2回目へと臨みましたが、結果は9中、合計17中でした。少年男子近的は18中で競射が行われたため、奈良県チームはあと一歩及ばず決勝トーナメント進出を逃しました。悔しい結果でしたが、すぐに気持ちを切り替え、翌日の遠的競技に向け調整を行いました。

第2日目、遠的競技が始まりました。1回目は的中を重ねたものの60点とふるわず、さらに調整し臨んだ2回目は70点、合計は130点でした。他のチームの結果を祈るように見ていましたが、結果は9位と、またしてもあと一歩及ばず決勝トーナメント進出を逃しました。悔しさで涙ぐむ選手たちに、「自分の持っている力を十分に発揮して戦ったのだから悔いはない。胸を張って奈良に帰ろう」と声をかけました。こうして、夏から始まった国体少年男子チームの戦いが終わりました。

5名の選手は全国大会への出場経験があり、実力のある素晴らしい選手たちばかりでした。しかし、遠的と近的の両方の調整を行うには強化練習の期間が短く、監督として彼らの力を十分に引き出すことができなかったことを大変申し訳なく思っています。

そのような厳しい条件の中でも、選手たちは精一杯努力してくれました。私は、最初のミーティングで、「みんなでいいチームを作ることを目標にしよう」と話しました。その言葉どおり、正選手の本川、田中、山本は、チームのために自分の力を出し切って戦い、控えの横井、前川は正選手の支えとしてチームに貢献してくれました。いつも笑顔が絶えず、それぞれの悩みをみんなで分かち合いながら、チーム全員で大きな壁を乗り越えようとする姿には心を打たれました。このような素晴らしいチームを築いてくれた選手たちに深く感謝しています

今回の国体では上位入賞はかないませでしたが、この経験を通して得たことを糧とし、再び成年チームで奈良県代表として全国の舞台で活躍してくれることを心から願っています。

最後になりましたが、会長の吉本先生をはじめ、県弓道連盟の方々、各学校の顧問の先生方には、ご指導や激励のお言葉をいただき、また、保護者の皆様や多くの方々からチームを支えていただきましたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



■「ねんりんピック2011熊本」報告

文責 朝吹一隆

来年4月から政令指定都市になる熊本市は路上駐車
の車を一台も見ることのない美しい街でした。

弓道会場の植木町は農業と牧畜の温泉地であり、西南
の役で官軍と薩摩が激しく戦った「田原坂」の地でした。
試合合間に「田原坂ツアー」が設定され、私達も参加さ
せて戴きました。開会式、植木弓道場、旅館での接待は
過剰とも思えるほどのものでした。（前年の石川大会に
江郷会長夫妻が下見に来ておられたとの事）

私達の試合は実にあっけない程の予選落ちでした。

ねんりんピックは来年の仙台、高知、宇都宮と続くそ
うです。

奈良県代表選手：

千葉健一、岡本薫子、森内茂、森内育弘、朝吹一隆



<以下 森内育弘選手からのレポート>

10月14日（金）

新大阪に奈良県チーム全員集合して熊本に向かう。
アークホテル熊本で前夜祭。

10月15日（土）

総合開会式。常陸宮殿下ご臨席。龍田小学校5年4
組の子供たちと交流。玉名の大俵ころがし、民謡の
牛深ハイヤが華麗でした。

10月16日（日）

植木弓道場。9時30分矢渡しが始まり、射手は9
2歳の方ですと紹介されるとどっと大きなどよめき
が起こった。射の運行は熊本城の石垣の武者返し
のように清らかでした。我ら奈良チームの第一日
目の成績は明日に希望を託すでした。午後は田原坂
ガイドツアーに参加。➡

10月17日（月）

第2回戦終わる。結果は二日全体で半矢達成できま
せんでした。試合後、熊本城、水前寺成趣園などの観
光。周囲一帯、豆畑、そばの花で真っ白な畑、又とう
もろこし（牛の飼料）の畑等、さすが農業王国だと実
感しました。

10月18日（火） 帰阪。

簡単ですが以上のようなことで予選の壁の厚さを感
じた次第です。最後になりましたが「健やか奈良支援財
団」の方々に準備から本番まで大変お世話になり感謝
しております。ありがとうございました

■遠的選手権大会 報告

選手代表 前角 博

今回の遠的選手権大会は青森県での開催であった
ので寒さが予想されましたが、全日程天候に恵まれ
現地この季節にしては暖かい状態でした。大会は時
間がずれることなくスムーズに進行されていました。
初出場の矢野君はじめ数回出場経験のある3人も今
回の大会に参加させて頂いた経験を糧にし、今後
の連盟活動の中で活かしていければと思っております。
ありがとうございました。

奈良県代表選手：

明崎静代 長濱有美 矢野有吾 前角博

日時：平成23年10月29日～30日

会場：青森県立武道館（弘前市）

成績：（予選 6射）

矢野 3中

前角 5中 予選通過 → 決勝進出（20位タイ）

長濱 4中 同中競射も不通過

明崎 2中

新年県内行事予定

1月4日（水）

大和神社 弓始式

1月8日（日）

新年射初会（締め切り12/18）

1月22日（日）

百射会（締め切り12/28）

1月28日（土）

橿原神宮奉納射会